

平成28年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 プレイベン州バ・プノン郡クレヤン小学校校舎建設計画 完成式典

2017年5月25日（木）平成28年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「プレイベン州バ・プノン郡クレヤン小学校校舎建設計画」（供与額限度額：82,355米ドル）により建設された新校舎の完成式典が開催されました。在カンボジア日本国大使館から津川公使が、カンボジア内務省からプルム・ソカー長官が出席しました。また、在籍児童、学校支援委員会、地域住民など約800名が参列しました。

本プロジェクトは、クレヤン小学校に1棟5室校舎及び1
リボンカット

棟4室トイレを建設し、併せて机・椅子等の学習用機材を整備するもので、周辺地域の子どもたちが安心して授業を受けられるよう、2016年11月に贈与契約が結ばれ、本年4月に工事が完了し、この度完成式典を開催する運びとなりました。

式典では、まず司会者が来賓を紹介した後、バ・プノン郡長が開会スピーチを行いました。その後、津川公使が「日本政府は、草の根・人間の安全保障無償資金協力のスキームで、教育分野においては小中学校の校舎建設を中心にカンボジア

を継続的に支援している。この支援により、この学校に通う子どもたちが安全で快適な環境で勉強できるようになって嬉しい。この建物が日本とカンボジアの友情のシンボルであり続けることを望む。」と述べました。

続いて、カンボジア内務省プルム・ソカー長官が「草の根無償資金協力の援助を通して、州都から離れた貧しい地域に新しい校舎が建設されたことはとても喜ばしい。カンボジアにおいて支援を継続している日本国民及び日本政府への感謝の意を表する。」と述べました。

スピーチの後、リボンカットが行われ、校舎内を見学して式典は終了しました。



式典の様子



完成した新校舎